

平成 30 年度科学館特別展（案）について

1 名 称 「(仮称) 日本の恐竜ワールド 2018 ～日本の恐竜と世界の恐竜～」

2 ねらい

- (1) 日本で初めて発見された恐竜であるニッポノサウルスの全身骨格標本を東北で初公開する。また、近年北海道むかわ町穂別で発見されたハドロサウルス（むかわ竜）の化石やその全身骨格パネル，発掘記等を展示する。これらを通して，日本にも恐竜がいたという事実やそれら恐竜の実態について展示・紹介し，来館者の興味・関心を高める。
- (2) 最強肉食恐竜ティラノサウルスや鳥脚類ハドロサウルスをはじめ，恐竜が起源した三畳紀からジュラ紀，白亜紀を時代順に生態復元モデルや全身骨格，標本を展示・紹介することで恐竜の起源や進化，その生態など基本的な知識を学ばせる。

3 開催期間

平成 30 年 7 月 21 日(土)～平成 30 年 8 月 26 日(日)【開館：33 日間】

休館日：7 月 23 日(月) 30 日(月)，8 月 6 日(月) 20 日(月)

※講演会を平成 30 年 7 月 21 日(土)に開催予定。

※保守点検日 8/23(木)を臨時開館。

4 内 容

I 概要

これまでの恐竜研究において，地球上の全ての恐竜が発掘され尽くしたわけではなく，恐竜の化石が発見されておおよそ 170 年が経過した現在においても，様々な種の発見と研究の積み重ねによって，新しい姿やその生態が解明されている。特に日本国内では，1934 年に樺太（現在のロシア領）で発掘された「ニッポノサウルス」を皮切りに，1978 年に岩手県岩泉町で発見された竜脚類の化石発見，近年では 2003 年に北海道むかわ町穂別で発見された化石が，「鳥脚類ハドロサウルス（和名：むかわ竜）」であることが判明し，2017 年 4 月には全身骨格の全貌が明らかになっている。

本特別展では，ニッポノサウルスの全身骨格，東北初公開を中心に「むかわ竜」の化石や全身骨格標本のパネルの展示など，日本の恐竜の実態とその最新研究に迫る。またあわせて，最強肉食恐竜ティラノサウルスやコリトサウルス，マイアサウラをはじめ，恐竜が起源したとされる三畳紀からジュラ紀，白亜紀にかけて隆盛を極めた恐竜についても生態復元モデルや全身骨格，関連化石，標本等を展示し，恐竜の起源や進化，その生態について紹介する。

II 展示・体験内容

以下のように館内に展示・体験エリアを3つ設け、合計9コーナーを設置する。

(1) 特別展示室 展示・体験 (案) **別紙 資料3-2**

- ①「プロローグ ～地球生命史で恐竜時代を知ろう！～」
- ②「日本の恐竜ワールド ～日本の恐竜再発見！～」
- ③「三畳記ワールド ～恐竜の起源を知ろう！～」
- ④「ジュラ紀ワールド ～巨大な恐竜の登場～」
- ⑤「白亜紀ワールド ～最強の恐竜ティラノサウルス～」
- ⑥「化石発掘クイズラボ ～いろいろな古生物化石を発掘してみよう～」

また、特別展示室内において、スマートフォンを使ったクイズラリー「(仮)目指せ恐竜博士！」を設定予定

(2) エントランスホール 展示(案)

- ⑦「恐竜時代の宮城県～中生代の化石を観察！～」
- ⑧「ダンボール恐竜 (ティラノサウルス) の展示」

(3) 会議室 体験 (案)

- ⑨「(仮称) 科学館にティラノサウルスが現れた！」：VR体験

5 関連イベント (案)

特別展への関心を高めるために以下の関連イベントの開催を考えている。

- | | |
|---|---------------------|
| (案1) 恐竜生態に関する講演会 | 講師：むかわ町穂別博物館 西村 智弘氏 |
| (案2) 恐竜折り紙教室 | 講師：調整中 |
| (案3) 恐竜書き方教室 | 講師：調整中 |
| (案4) 恐竜化石キャスト作り教室 | 講師：調整中 |
| (案5) 化石採集会 (5月又は10月の自然観察会のどちらかを特別展期間中に開催する) | |
| (案6) 化石鑑定会 (毎年恒例の8月の行事を関連イベントにあてる) | |

6 運営・広報等

- (1) 展示会場に順路を設け、各コーナーにインストラクターを配置し、見学者への解説や誘導を行い、展示内容を理解してもらえるよう工夫する。
- (2) 恐竜のイメージやその迫力を伝えるために骨格標本や化石などの展示物に加え、CG映像や音響を活用したり、東北の博物館では初の試みとなる恐竜に関するVR体験を導入したりすることで、来館者の興味・関心をより一層高められるよう、工夫する。
- (3) 市政だよりをはじめ、TVや新聞、SNS等のメディアを通じた広報活動を積極的に行う。
- (4) ポスターやチラシを作成し、主に市内幼稚園・保育園、小中学校・高校・大学、市内各施設及び宿泊施設等に配布・掲示する。また、東北地区の科学館等の施設にポスターおよびリーフレットを配布する。